

NO <b>4050</b>		レジメン名 <b>アイエーコール動注(裏面あり)</b>	
病棟 患者番号 氏名	癌種	ステージ	PS
年齢	身長	体重	体表面積
歳	cm	kg	m <sup>2</sup>
【適応がん種】HCC			GFR(血清ルアチン値)
1・アイエーコール <b>65 mg/m<sup>2</sup> DAY1</b>			ml/min
(アイエーコール100mgに対して生食70mL以上で溶解)			(mg/dl)
28-42日(4-6週)1クール		CDDP	CCr補正
		GOT補正	T-Bil補正
		60~禁30	180~ND 3.1~禁5.1
		原則禁忌	【病状】
		ALB基準	ICG R15
		3未満	40%以上 50%未満
		T-Bil	PT活性
		3以上	【治療】
			1 抗癌剤による治療・予防と説明
			2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明
			3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明
			4 薬に関しては説明していない
			平成20年7月1日 改訂
NO 薬品1	規格	本数	薬品2(規格本数)
① イメンド125mg内服			
② アロキシバック		1 本	
③ デキサメタゾン	6.6mg	1.5 本	デノサリン500mL
④ マンニトール 300mL		1 本	
⑤ ヘパリンNa 3000単位(3mL)+生食7mL			
⑥ アイエーコール( )mg	100mg	本	生食( )mL
			【アイエーコール100mg 1本を生食80mLで溶解】
⑦ ヘパリンNa 3000単位(3mL)+生食7mL			
⑧ ヴィーンF500mL		1 本	
⑨ ヴィーンF500mL		1 本	
⑩ デノサリン500mL		1 本	
【医師注意事項】			
□悪心・嘔吐時のステロイド使用は、ウイルス性肝炎患者の場合、リスク・ベネフィットを考慮して投薬する			
【看護師注意事項】			
□治療実施予定の1時間前にアロキシ・デキサリンの点滴開始			
□アロキシ・デキサリンの点滴開始を薬剤部(PhS792)に連絡する			
□⑤-⑦処方アイエーコールおよびヘパリン生食は動注10分前に外来点滴センターにて薬剤交付とする			
□アイエーコールはシリンジ2本に分割し薬剤交付する また1本あたり15分、2本合計30分で動注投与する			
□アイエーコールは温かい場所に保管し、投与前には結晶析出の有無を確認する(薬剤温度25℃以下の場合結晶析出の可能性あり)			
★19万円/28~42日1クール		★5時間	
月日	指示	指示医	受け 監査 払い 払監 調製 調監 前確 実施
	うら面オーダー必要	DAY1	うら面確認必要

医師指示表			
月日	指示事項	指示者名	受領者名
	シスプラチン投与日 1日2回 尿量測定	↓	
	①レジメンの点滴開始からの8時間 ②その後の8時間		
	↓		
	CDDP当日.....上記8時間の尿量が800mL以下の場合ラシックス40mg1錠内服		

★院内セットメニュー 【Chemo CDDP】					
	DAY 2~4 (CDDP翌日から内服)			↓	
	デカドロン(0.5mg)	16錠	毎食後(朝6-昼6-夕4)		3日分
	イメンド(80mg)	1Cap	朝食後		2日分
	吐気時(必要に応じて処方)				
	プリンペラン錠	1回2錠	10回分(1日3回まで)		